

若きピアニストら55人

前回(第19回)最優秀賞
山本杏佳さんに聞く



2011.09.22

千葉市立打瀬中学校1年
山本 杏佳さん

前回の第19回コンクールでは、小学6年生で最優秀賞を獲得した山本さん。本選会では前回最優秀賞受賞者として思い出の舞台に立つ。「大きなホールで弾くことが楽しい」と話す山本さんに、近況や記念演奏に望む気持ちなどを聞いた。

「本選会にはどのような気持ちで臨みましたか。」

大きなホールで弾けるのはめったにない経験だったので、楽しんで弾こうと思っていました。ステージに上る前は少し緊張していましたが、ピアノに向かうと、楽な気持ちで弾くことができました。

「最優秀賞に選ばれたときの気持ちは、最優秀賞が取れるとは。」

曲が持つ物語が伝わるような演奏をしたい

出場者は自然に楽しく演奏して欲しい

「今年の春から中学一年になりましたが、新しい生活には慣れましたか。3月11日の地震で当住んでいた浦安市の周辺は水が止まって大変でした。学校も日まで授業ができませんでした。だちとも卒業式まで、ことができなくなりました。その後も張に引越して、学街も初めての生活が、最初はいろいろ不安でしたが、今では慣れて、友だちと一緒に過ごしています。」

C6部門(小学6年生)

矢野 多恵 (いすみ市)



今回念願だった本選に残り、とてもうれしいです。私の大好きなモーツァルトで出られるなんて夢のようです。美しく輝くような音を届けたいと思います。

石橋 龍汰 (千葉市)



一次予選の通過は「ホッ」として、二次予選の通過は「やったー!」と思いました。大好きな、楽しくてウキウキするモーツァルトを本選で弾けてとてもうれしいです。

加藤 里 (八千代市)



本選会に参加しても嬉しく思っています。この曲の可愛じが大好きです。いろいろな曲を弾いてみたいと思います。

(第三種郵便物認可)

日ごろの練習成果披露

第20回ちば音楽コンクール

県内外の未就学児童から一般まで、アマチュアピアニストが才能と日ごろの練習の成果を競う「第20回ちば音楽コンクール」の本選会が25日、千葉市中央区富士見の京葉銀行

文化プラザで開かれる。7・8月に文化プラザで開かれる。7・8月に行われた予選を通過した出場者が、より高度な課題曲に挑みコンクールの頂点を目指す。本番に臨む全出場者の意気込みを紙面で伝える。

「第20回ちば音楽コンクール」には、県内外から315人が参加。7月下旬から8月上旬にかけて行われた1次、2次予選を通過した55人が、25日千

葉市中央区富士見の京葉銀行文化ホールで行われる本選会へ進んだ。本選会では、未就学のS部門から大学のF部門まで参加する。

高度な課題曲に

25日 千葉市・京葉銀行文

全員がより高度な課題曲に挑戦し演奏を競う。選曲もより高度な曲も少なくない。演奏の音楽的才能と日ごろの練習の成果を披露する。

本選に出ることができて、とてもうれしです。気も落ちたわがやうに、しるしをつけていきます。



海老原 (館山市)

本選の曲は全楽章ともイメージが変わるところが好きです。今からワクワクしています。イメージ通りの表現ができています。



本選は、今まで練習してきた曲を演奏し、緊張しながら演奏します。第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九、第十、第十一、第十二、第十三、第十四、第十五、第十六、第十七、第十八、第十九、第二十、第二十一、第二十二、第二十三、第二十四、第二十五、第二十六、第二十七、第二十八、第二十九、第三十、第三十一、第三十二、第三十三、第三十四、第三十五、第三十六、第三十七、第三十八、第三十九、第四十、第四十一、第四十二、第四十三、第四十四、第四十五、第四十六、第四十七、第四十八、第四十九、第五十、第五十一、第五十二、第五十三、第五十四、第五十五、第五十六、第五十七、第五十八、第五十九、第六十、第六十一、第六十二、第六十三、第六十四、第六十五、第六十六、第六十七、第六十八、第六十九、第七十、第七十一、第七十二、第七十三、第七十四、第七十五、第七十六、第七十七、第七十八、第七十九、第八十、第八十一、第八十二、第八十三、第八十四、第八十五、第八十六、第八十七、第八十八、第八十九、第九十、第九十一、第九十二、第九十三、第九十四、第九十五、第九十六、第九十七、第九十八、第九十九、第一百。



本選会スケジュール(予定)

演奏 (10:00~18:00)	
F部門	10:00~10:35
E部門	10:50~11:50
	12:30~13:25

2011 09. 22

S部門(未就学児童)

石井 美有 清水 奏子

(松戸市)

(柏市)



ちば音楽コンクールの
本選でたくさんさんの素敵なお兄さん、お姉さんたちと同じステージで弾けるのを楽しみにしています。がんばります。

ギンナンがはじけてどこかへ行ってしまった様子を、ユーモアと哀しみをもって表現できるように練習しました。精一杯演奏いたします。

A部門(小学1・2)

海老原 歩実 佐

(館山市)